

創立10周年記念誌

# 10年のあゆみ

清田中央地区町内会連合会

2000.7.16

# 清田中央地区



# 区町内会地図

〔清田中央地区町内会連合会所属 平成12年5月7日現在〕

## 【東連絡協議会】 2,010世帯

町内会名	世帯数
□ 清田第二町内会	310
□ 清田第三町内会	497
□ 清田第四町内会	265
□ 清田自治会	120
□ 清田南若葉会	48
□ 清田ファミリータウン町内会	375
□ 清田第五町内会	395

## 【南連絡協議会】 3,257世帯

町内会名	世帯数
□ 清田南中央町内会	389
□ 清田緑町内会	415
□ 清田南町町内会	235
□ 清田中央町内会	210
□ 清田団地北町町内会	203
□ 清田東町町内会	320
□ 清田高台町内会	324
□ 清田団地元町町内会	535
□ 清田西町町内会	340
□ 清田メイユール菟寿自治会	56
□ しんえい西自治会	230



謹んで

この記念誌を

町連創立功労者

故 守屋保夫氏

故 北澤治氏

故 桐生重治氏

故 中内春松氏

に捧げます

# 合掌

## 10周年を前に病死の4功労者

平成2年4月、連絡所の誘致、会館建設、体制の確立など多くの困難を克服しての、清田町連からの分離、独立

した清田中央町連、その先頭に立ち乍ら10周年を目前に病に倒れた4人の功労者に改めて哀悼の意を表します。

前常任相談役

故 守屋 保夫氏

大正6年1月17日生  
平成7年1月11日歿

(享年78歳)

町連創立時は緑町内会々長、清田町連内の清田南連絡協議会々長として16町内会の先頭に立ち、舟券売場問題や、町連創立問題で奔走、現町連誕生の原動力となった。



前常任相談役

故 北澤 治氏

昭和5年4月21日生  
平成9年12月27日歿

(享年68歳)

拓住建設㈱の社長として清田団地の造成を手がけ、町連創立時は元町々内会長として活躍。(現総合会館建設資金の一部になった団地会館は、氏が町内会に寄贈したもの)



前会長

故 桐生 重春氏

昭和7年2月16日生  
平成11年7月14日歿

(享年68歳)

清田町連の福祉厚生部長として、又同町連内の清田南連絡協議会の副会長として守屋会長に協力、初代清田中央町連の会長として10年、強力なリーダーシップで体制を確立。



前副会長

故 中内 春松氏

大正14年2月16日生  
平成11年11月12日歿

(享年75歳)

長い間東町町内会長を務め、町連創立時の市との交渉では持ち前の粘り強さを發揮、総合会館建設やその後の町連運営に貢献(南連絡協議会会長)し11年、自治功労章を受賞。



# 想い出

## こんなことや あんなことが・・・

守屋真彦氏

父が酒好きのせいもあり、連町の役員は酒の強い順番に決めるのではないかと思う程、とにかく皆さん集まればお酒を飲んでいたようです。

町内会長時代に運動会を決行するかどうかで、父が気象庁に電話で確認の際「小雨程度で午前中はもちそうです」という返事で開催決定した翌朝、雨が降ったそうです。父は早速気象庁に「話が違うんじゃないか、会長として責任がある。せめて清田地区だけでも何とかならないか」と食ってかかったという話を当時の役員さんから聞いたことがあります。何とも無茶な話ですが町内会長や役員さん達の御苦労が、今になって分ります。(保夫氏の長男)

北澤博子さん

清田団地の名物だった火山灰も今はおさまり、犬をつれての散歩の途中見受ける家々も、二代目になって建て替えられ、清田地区の歴史を感じさせられます。

早いもので主人が亡くなって3年になります。が想い出の一つにこんな事があります。いつもよりひどい腰痛のあった日の町内会の会議の時、当時副会長だった川崎さんや事務局長の鈴木さんから「会長には話を聞いてもらえば良いから」と横にならしてもらったのですが、テレビの人気番組「水戸黄門」をまねて「良きに計え」でやってきたと大笑いしてました。(治氏夫人)

清田第二町内会

会長 山下紀雄氏

桐生会長は、誠実・勤勉な方でボランティア活動に情熱をもっておりました。一部強引な一面もあり会議・行事等で「そんな事ではだめだ」と

前略

寄稿をお願いした中内さんの奥様から、次の様な丁寧なご辞退の手紙が参りました。

中内愛子さん

自分自ら進んで行動を起し、理路整然と処理くださいました。会議の後には、程よく酒を好み歌の文句でないが「後は焼酎を呷るだけ」ほろ酔いになるとカラオケで十八番の「珍島物語」「北空港」を歌えば今日一日の終りと言っていた。強引な一面があったからこそ町連・清田区に、桐生会長ここにありとその名を残すことが出来たと思います。

さて、この度の10年誌の寄稿の件でございますが、甚だ失礼とは存じますがお許しをお願いしたいと思います。

まだ喪も明けず、その後体調をくずし、自分の気持も整理出来ずに居ります。清田区誕生のこの期の町づくりを、21世紀に向けて目指され、実りますよう、深くお祈り申し上げます。

(春松氏夫人)

**清田中央地区町内会連合会役員名簿**

(標準) 平成2年5月28日現在

役職名	町内会名	氏名	電話
顧問	第一町内会	見上権治郎	881-2650
常任相談役	練町内会	守塚保夫	881-3006
常任相談役	元町町内会	北澤治	881-0788
会長	第二町内会長	桐生重春	883-3834
副会長(兼総務部長)	東町町内会長	中内春松	881-1737
副会長(兼財政部長)	第四町内会長	北垣尊男	883-2578
副会長(兼業関係担当)	南中央町内会長	杉本勝昭	882-3025
福祉厚生部長	南町町内会長	山越幸民	881-6760
保健衛生部長	第三町内会長	水谷寅一	881-6984
防災防犯部長	中央町町内会長	西宮 稔	881-0232
交通安全対策部	元町町内会	加藤 孟	881-2107
青少年育成部	ファミリータウン町内会	岩瀬 義一	883-8728
体育部長	自治会会長	山田 修二	882-2716
婦人部長	練町内会	森 美代子	881-7527
監事	岡地高台町内会	咲間 光雄	881-0616
監事	南若葉会長	松本 順一	883-3150



清田中央地区町内会連合会（豊平区）の設立総会。左から新町連代表、豊平区連代表、豊平区連代表、清田中央地区町内会連合会（豊平区）の設立総会。

**豊平区で10番目 清田中央地区町内会連合会が発足**

清田地区町内会連合会（豊平区）は、平成15年10月31日、豊平区15町15会からの分離。豊平区連合会（豊平区）の設立総会。豊平区連合会（豊平区）の設立総会。

**生まれ変わった西地区 湿地帯が見事な住宅地に**

八年前までは、住民の大事な水源地であった湿地帯は、みこと整備された。湿地帯は、みこと整備された。

ここまでは発展する等とは考えられなかった。風が吹けば西部劇もどきに火山灰が舞い上がった。夏の盛りには水が不足したこともあった。遊び場は空き地が砂利道。あの頃の子ども達は今日...



今日に至るには、それなりの条件の立地。住民の間もなく造成される。水を汲み上げて小さなポンプ小屋、丸火をさつり割って作ったテラフルや構う。細い木を干家に見えた水道等が今消えようとしている。



**舟券・分町大変だったヨ**  
守屋 保 夫 さん  
分町するには人口が足りないという市に対し、人口増加促進の現況から、南の連絡協議会があるが、みな協力して新しい街づくりをして欲しい。

「清田中央町内会連合会が誕生する迄、その後組織として軌道に乗る迄、人知れず裏方で苦勞された二人の人がいます。そのお二人にお話を聞きました。」



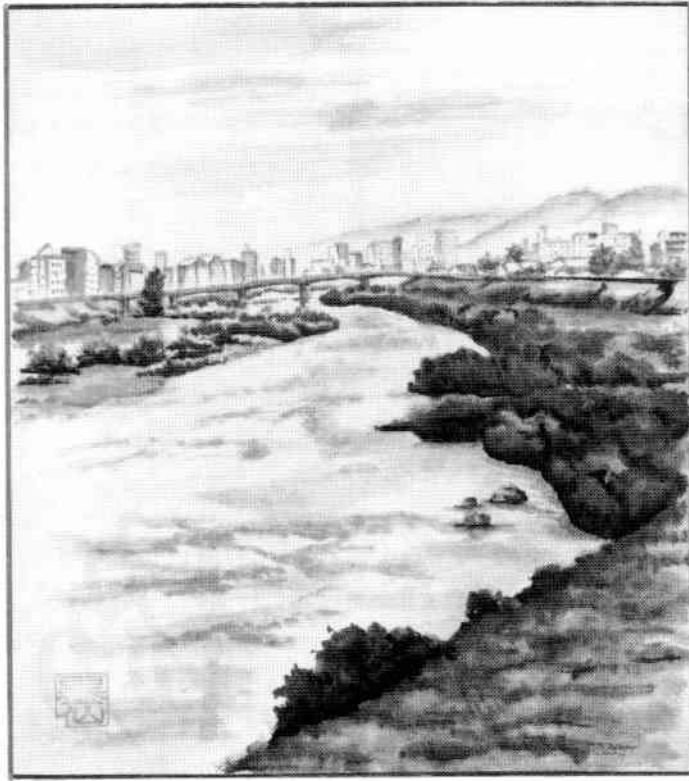
**ホント毎日が勉強デス**  
土屋 雅之 さん  
「ホント毎日が勉強デス」  
「ホント毎日が勉強デス」

前 協  
進 調

清田7条2丁目7-3

細海誠男さん 書





緑豊かな豊平川 吉村 武義氏 画（高台町内会）

吉村氏略歴

1978～1983	日本アートスクールの指導を受く
1980～1982	日本墨石会主催 第4回、第6回選抜展入選
1996～1999	日本美術教育センター主催 第1、2、4回総合水墨画展入選

表紙タイトル、色紙揮毫の

細海 誠 男 さん

大正11年生れ、中国大連旧制中  
学卒業。終戦をタイで迎え、浦賀  
に引揚げる。

昭和22年北海道庁入り、昭和52  
年定年退職、暫く警備会社勤務。

奥さんの愛子さんが早くから書  
道に励んでいた影響を受け55年書  
の道に入り、創人会に加入、現在  
に至る。

その間、奥さんの助手として書  
道教室のお手伝いをし乍ら、自ら  
も勉強を続けてきたが、昨年末、  
奥さんが体調を崩したため自ら指  
導に当たっている。

当初総合会館で教室を開いてい  
たが、葬儀で休む事が多いため、



現在は中央  
会館で教室  
を開いてい  
る。



# 次

# 目

■ 10周年を前に病死の4功労者 ..... 2

(故守屋保夫氏、故北澤治氏、故桐生重春氏、故中内春松氏)  
 (4氏の想い出) こんなことやあんなことが.....

(守屋真彦氏、北澤博子さん、山下紀雄氏、中内愛子さん)

■ 記念誌発刊のご挨拶 ..... 10

おめでとうございます ..... 清田中央地区町内会連合会会長  
 ..... 清田中央地区町内会連合会役員

創立10周年を祝して ..... 札幌市市長  
 ..... 札幌市市長

10周年おめでとうございます ..... 札幌市清田区区长  
 ..... 札幌市議会議員

創立10周年を祝して ..... 札幌市市政功労者  
 ..... 札幌市市政功労者

10周年を祝す ..... 菅井 盈

■ 町連創立10周年心からお祝い申し上げます ..... 16

「清田を愛す」を合言葉に ..... 清田中央歴代連絡所所長

暖い支援…心の糧に ..... 土屋 雅之

貴重な足だった自転車 ..... 遠田 啓次郎

今では忘れられない地区に ..... 石川 豊治

■ 清田中央地区町内会連合会 歴代役員名 ..... 17

(清田中央連絡所 歴代職員名)

■ 座談会PART1 生まれ出ずる悩み—町連設立の前後— ..... 20

■ 10年のあゆみ ..... 27

# 次

# 目

■ 18町内会の横顔	清田中央地区町内会連合会	34
------------	--------------	----

(東連絡協議会、南連絡協議会)

■ こんなことやってます	町連各専門部	44
--------------	--------	----

体育部、女性部、交通安全対策部、環境衛生部、福祉厚生部

防災・防犯部、青少年育成部、清田通り早期開通促進対策委員会

■ 紹介します	町連をとり巻く組織 主な外郭団体	50
---------	------------------	----

清田中央地区老人クラブ協議会

清田中央地区子供会連絡会

清田中央地区地域の子供を育む会

清田中央地区児童生徒事故防止合同対策協議会

清田中央地区パークゴルフ同好会

■ 座談会PART2	お陰様で10周年〓町連、今後いかにあるべきか	55
------------	------------------------	----

■ アンケート	町連5012世帯〓全会員に聞きました	63
---------	--------------------	----

■ 資料編		69
-------	--	----

清田中央地区町内会分布地図

町連だより第1号(町連発足)

表紙題字・色紙

豊平川スケッチ

清田団地元町町内会

清田高台町内会

細海 誠男さん

吉村 武義さん

編集委員・編集を終わって	編集委員長 加賀谷正光	80
--------------	-------------	----



清田中央地区  
町内会連合会会長

杉本 勝昭 氏

## 記念誌発刊のご挨拶

町連会長 杉本勝昭

西暦2000年を迎える本年、清田中央地区町内会連合会が設立10周年を迎えた喜びを、会員の皆様と分かち合いたいと存じます。

当連合町内会が平成2年に清田地区町内会連合会から分町して発足したとき、16町内会4007戸であった会員世帯は、平成12年度には新たな町内会の加入もあり、18町内会5270世帯に成長してまいりました。

そして今後もさらに周辺地域の開発による世帯数・人口の増加が予想され、札幌市でも有数の自然に恵まれた優良な住宅地として発展を続けております。

私たちは、子どもやお年寄りが安心して暮らすことができる、連帯感にあふれるまちづくりを目指してこれまで様々な活動に取り組み、定例の行事や各専門部の活動も、各役員の努力や会員各位のご協力により年々充実して参りましたが、連合会設立以来、その先頭に立ってご尽力いただいた先輩各位の熱意の結晶であるとの思いを新たに、改めて敬意を表する次第です。

こうしたなか、設立10周年を目前に、連合会設立以来先頭に立ってご指導いただいた桐生前会長と中内前副会長を相次いで失う大変悲しい出来事がありました。私たちが役員一同はお二人の遺志を引き継ぎ、今後とも常に地域の皆様のご意見を伺い、また行政との密接な協力体制も維持しながら、当連合会の理念である「明るく住みよい、そして心のかようまちづくり」の実現を目指して努力して参ることをお誓い申し上げます。

会員の皆様の積極的な町連運営へのご参加とご協力をお願い申し上げます。10周年を迎えてのご挨拶といたします。



写真は前列左から

青木、加賀谷、金子、杉本、松原、菅野  
中列左から

大藤、臼井、山田、森、鹿森、加藤

後列左から

鈴木、古部、黒澤、雨宮、山下  
左上円内左から

山越、西部、山中、斉藤

(敬称略)

## 10周年おめでとうございます

会	長	杉本勝昭	監	事	松原隆一
副会長(兼総務部長)		加賀谷正光	監	事	菅野常明
副会長(兼財務部長)		金子正一	理	事	黒澤勝昭
副会長(事業関係担当)		青木一夫	理	事	山中勝之
福祉厚生部長		山越幸民	理	事	鹿森品亨
環境衛生部長		山田幸四郎	理	事	鈴木亨勝
防災防犯部長		雨宮稔	理	事	臼井敏正
交通安全対策部長		加藤孟	理	事	斉藤慎三
青少年育成部長		(加賀谷副会長兼務)	理	事	西部喜一
女性部長		森美代子	理	事	大藤喜貞
体育部長		山下紀雄	理	事	古部貞春



札幌市市長

桂 信雄 氏

## 創立10周年を祝して

札幌市市長 桂 信雄

西暦2000年の幕開けという大きな節目に当たる本年、清田中央地区町内会連合会が創立10周年を迎えられ、その輝かしい歴史が綴られた記念誌が発行されますことを心からお祝い申し上げます。また清田中央地区の皆様には、日頃から市政の推進に多大なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

清田中央地区は、開拓当初は鬱蒼とした森林の中で炭焼きや農業を営むわずかな戸数が点在する地域であったと聞いておりますが、札幌市の市勢伸展とともに昭和36年には清田団地の造成が始まるなど次第に住宅地へと変貌を遂げ、緑豊かな環境の中で順調に発展を続けております。

こうして都市化が進むにあたって、清田中央地区連合会では子どもたちやお年寄りが安心して暮らすことができる、連帯感に溢れるまちづくりを目指す様々な事業に取り組みされており、皆様の熱意に深く敬意を表する次第です。

今年、札幌市では新世紀への架け橋とも言える第四次長期総合計画とともに新しい五年計画をスタートさせ、市民・企業・行政の相互の信頼感に支えられたパートナーシップ型のまちづくりを展開し、魅力と活力あふれる札幌を目指して参ります。地方分権や規制緩和、情報化の進展や高齢化など社会の枠組みは根底から変わりつつあり、激動期ともいえる時代を迎えておりますが、このように困難なときだからこそ、市民の皆様と手を携え、「人輝き、心響き合うまちさつぽろ」の実現を自らの使命として取り組む所存でございますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが清田中央地区町内会連合会、そして清田中央地区の今後ますますのご発展をお祈り申し上げます、お祝いの言葉といたします。



札幌市清田区区長

南 槇子 さん

## 10周年おめでとうございませす

札幌市清田区区長 南 槇子

清田中央地区町内会連合会創立10周年記念を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

清田中央地区町内会連合会は、平成2年4月、地域住民の皆さんの総意により、地域の特性を活かしたまちづくりを推進するため、清田地区町内会連合会から分町し、今日の活発な町内会活動をみるに至っております。

その間、町内会役員の皆様を始め会員各位の熱意と弛まぬご努力により、緑豊かな自然環境と見事に調和した、地域住民の心がふれあう素晴らしい街に発展しており、ここに改めて深く敬意を表する次第でございます。

清田区では、昨年3月に区内在住の学識者、各種団体代表、地域代表者のご協力を頂いて、将来の街づくりの指針となる「清田区まちづくりビジョン2020」を策定いたしました。ビジョンの策定にご尽力いただきました関係各位には深く感謝申し上げますとともに、私ども、区政に携わるものとして清田区に惜しみない愛情を傾けて下さる多くの区民がおられることはとても心強いことでございます。

地域の皆様が本当にこの地区に住んで暮らして、良かったと言えるようなまちづくりへの特効薬も近道ありません。

今後、私どもはビジョンの中に描かれた大きな目標の実現に向けて取り組んで参りますが、ふれあいとゆとりのある「きよたの街」の創造を確かなものにするためにも、清田中央地区町内会の皆様の一層のお力添えにご期待いたしております。

結びにあたり、清田中央地区町内会連合会が創立10周年を契機に、会員相互の連帯の絆を一層深められ、来るべき輝かしい21世紀に向かって更なるご発展を衷心よりご祈念申し上げてお祝いの言葉といたします。





札幌市議会議員

恩村 一郎 氏

## 創立10周年を祝して

札幌市議会議員 恩村 一郎

清田中央地区町内会連合会の結成10周年を、心よりお祝い申し上げます。そして、これまで会の発展、育成にご尽力された方々、さらには現在にご尽力いただいている皆さんのご苦勞に対し、改めて敬意を表す次第です。

私自身はこの清田の地に居を構えてまだ四年足らずですが、永きにわたり皆さんと共に清田の街づくりを注いできました。菅井盈前札幌市議会議員の後を受け、市政の場へと送り出していただき、皆さんの声の代弁者として仕事をさせていただきました。していることに大きな喜びを感じています。

ご承知のとおり清田区は、全市10区の中にあつて、その緑ゆたかな環境と共に、将来に向けて大いなる発展の可能性を秘めた地域です。それ故に、先を見据えたパランスのとれた開発と、環境の保全、整備を進めていかなければなりません。そしてそれを推し進めて行く上で、町内会組織の果たす役割は、今後の地方分権、地方自治を確立させて行く意味からも、大変重要であることはいまでもありません。

先に発刊された「清田区まちづくりビジョン2020」の中でも指摘されているとおり、新しく生まれた清田区は、区の中心核としてのエリアもまだ明確ではなく、公共交通網の整備も含め、これから検討していかなければならない問題も多く抱えています。これらをより地域住民にとって良い形へと築きあげていくためにも、町内会組織の一致団結した力がますます必要となってくるでしょう。

これからの清田区の街づくりの中で、清田中央地区の街づくりの中で、清田中央地区町内会連合会がそのリーダー的存在となつて、一層発展されることを祈念すると共に、私もその一員として努力させていただくことをお約束し、10周年のお祝いの言葉とさせていただきます。



札幌市市政功勞者

菅井 盈 氏

## 10周年を祝す

札幌市市政功勞者 菅井 盈

考えてみますと、私の市議生活28年間の殆どは清田団地の環境整備のために費やされてきたように思います。昭和47年数人の団地在住者に案内され、団地内を視察したときの率直な感想は「ここは本当に札幌市の住宅地なんだろうか」という事でありました。当時の状況を簡単に列挙しますと、道路は砂利道で風が吹けば砂塵が舞い、雨が降れば流れるで家庭では窓を開けられない。洗濯物は外に干せない。外出は長靴。水は簡易水道でタンクから遠い家庭では時間によっては水が出なくなる。下水道は無い。バスも便数が少ない。といったいわゆる陸の孤島と同じであった。

さて、この整備については団地町内会（当時は一町内会）の有力者と相談し、先ず議会では粗悪団地対策費として、年間2千万円の予算計上を行い、道路は幹線から数年をかけてすべての道路を舗装化する。公図と現況のズレを現況に合わせて、公図を訂正する。上水道を導入し、その後下水道も敷設する。その為に小学校を建設させる。（小学校には必ず上下水道が完備されるから）中央バスには、夏・冬のダイヤ変更の際に増便を陳情する。この環境整備が進むにつれ団地町内会の在住者も瞬く間にふくれ上がり、それによって分町の話が持ち上がり、○○区と呼ばれていた単位で町内会を作って現在の9町内会が誕生したのであるが、それらを現在の清田中央地区町内会連合会に集約してからもう10年の月日が経った、と思うと本当に感無量の思いが致します。清雲橋や町内会館、公園等についても想い出は尽きません。先人は勿論現在の連町の役員や皆の大変な苦勞の積み重ねが私たちの生活環境の改善に結びついてきている事を思うとき、節目である10周年を迎えて過去を振り返り、将来に向けて新たな決意を皆で語り合う意義ある10周年記念祝賀の一年としたいものです。

## 「清田を愛す」を合言葉に

初代所長 土屋 雅之

清田中央地区町連設立10周年おめでとうでございます。平成2年4月に、清田中央連絡所長の辞令を受け、初めて訪れた連絡所は、旧清田団地会館2階の一室で、階段がとても急だったため、皆様には大変ご不便をおかけしましたが、翌年には、現在の清田中央総合会館が完成し、住民の皆様には大変喜ばれました。

昨年亡くなりました桐生前会長さん、同じく中内前副会長さん、現会長の杉本さんや北垣さんと、新町連の今後のあり方について、熱心に話しあい、気がついたら夜中の12時を過ぎていたという事も屢々でした。

他の役員さんたちも、同じように新生の情熱に燃え、熱心にその役割を果たして居られました。

そんな事で、1年後には清田中央町連も概ね軌道に乗ったと思います。

私も「清田を愛してる」を合言葉にして皆様と大変楽しい2年間を過ごさせていただきました。

|| 転勤…その後 ||

・中央区市民税課長

・北区固定資産税課長(現)



## お祝い申し上げます!!

## 暖い支援…心の糧に

第2代所長 遠田 啓次郎

清田中央地区町内会連合会設立10周年にあたり、地域の皆様方に、心からお祝いを申し上げます。

豊かな地域社会を旨として活動を続けられている、各町内会住民の皆様方の中に、いろいろな形で参加させていただいた当時の思い出は、楽しいことで一ぱいですが、桐生前会長さんをはじめ、鬼籍に入れられた役員の方々の思い出も又、感無量のものがあります。

会館の整備もすっかり終り、又町連活動についてもすっかりレールが敷かれた後に着任しましたが、役員の皆様をはじめ、地域住民の皆様方の暖い御支援と御協力は私の終生忘れ得ぬものであり、又、心の糧でもあります。

心からお礼を申しあげ、地域の益々のご発展をお祈り申し上げます。

|| 転勤…その後 ||

・中央体育館館長

・清田体育館館長(現)



# 貴重な足だった自転車

第3代所長 石川 豊 治

町連創立10周年、おめでとうございます。

私が3代目の連絡所長として赴任したのが平成7年2月、退任したのが9年3月で、在任期間1年10ヶ月という事で、歴代連絡所長の中では最も短期間の勤務であったと思います。

その間、故桐生会長さんをはじめ、地域の皆様には大変お世話になりました。

私ごとですが、連絡所の自転車には大変お世話になりました。

就任早々に、この自転車で団地内を見て廻って以来、私の貴重な足となり大活躍してくれました。今、この愛車はどうなっているのでしょうか。

又、花苗植え、夏まつり、盆踊り、敬老会、新年交流会など、思い出多い行事が沢山あり、地域の多くの方々とお会い、話しあいました事が私には大変な勉強になり、その後の仕事に大いに役立っております。

● 転勤：その後 ●

- ・ 都市局再開発地域計画課長
- ・ 都市局市街地整備部総務課長(現)



## 町連創立10周年心から

### 今では忘れられない地区に

第4代所長 岡村 龍 一

清田中央地区町内会連合会が、設立10周年を迎えられました事を、心からお祝い申し上げます。

私が勤務中に触れさせていただきました、皆様の連帯感あふれる街づくりへの熱意に、改めて深く敬意を表しますと共に、ご厚情に心から御礼申し上げます。

連絡所勤務中には様々な思い出が沢山ありますが、数々の思い出もやはり「人との出会い」に尽きるのではないかと思います。

私にとって、大切な出会いがありましたし、この出会いはかけがえのない財産となりました。

清田中央地区は、今では私にとって、札幌でも最も知己が多く、懐かしさを覚える忘れられない地区となっております。

言葉には尽くせませんが、清田中央地区町内会連合会の、今後の益々のご発展と、皆様のご健康をお祈りします。お祝いとお礼のご挨拶と致します。

● 転勤：その後 ●

- ・ 下水道局総務部経営企画課長(現)



# 生まれ出ずる悩み

## 座談会

PART 1

### —— 町連設立の前後 ——



出席者（敬称略）順不同

土屋 雅之	初代連絡所長	加賀谷正光	町連副会長
北垣 尊男	元町連副会長	（司会）	
金子 正一	町連副会長	黒澤 勝昭	第4町内会々長
雨宮 稔	中央町内会々長	（記録）	
山田 修	元清田自治会長	本間 慎一	ファミリータウン町内会
（咲間 光雄）……	盲腸で入院・欠席	（写真）	

私たちの清田中央町連が、平成2年4月にそれ迄所属していた清田町連から分離、独立して今年10周年になります。そこで、新しい町連をつくるに当たったの数々の問題、苦労など、当時この問題に関係していた方々に集まっていた。ただき座談会を開催しました（12年2月12日）。

## 旧団地会館が出发点…連絡所

司 会 本日は皆さんお忙しい中、座談会にご出席戴き有難うございます。

ご案内の通り町連創立10周年の記念誌の中に、創立時の、いわば「生まれ出ざる悩み」にどの様に対処してきたのか、問題点、苦労話などをして戴き、町連活動の原点を確認して今後の活動に役立てたいと願っていますので宜敷くお願い致します。

始める前にお願ひですが、本来ならこの座談会に主役として出席の上、大いに語って戴きたかった4人の方、守屋・北澤両前相談役、桐生前会長、中内前副会長ですが、ご承知の通り、残念ですが10周年を目前に夫々病に倒れてしまいました。座談会を始めるに当たって黙祷を捧げたいと思います。——黙祷——有難うございました。

清田町連から分離、独立するに当たって、当初市側としては人口の問題、連絡所の問題などで難色を示していた等という話を聞いて居りますが、それらの事はあとでゆっくりお聞きする事として、最初に、先程も冗談話を

されていたのですが、土屋さんが初代連絡所長として当時の清田団地会館の薄暗い、その上異様な匂い（汲取式トイレ、葬式の線香等）のたちこめる2階で、職員の方の沖野さんと2人で事務を開始したのですが、今は笑い話ですが、当時はやはり大変だったと思いますが——



土 屋 平成2年、管財にいて課長職にあり、最初の仕事がこの清田中央連絡所長という事で、先ず清田中央というのどこにあるのから始まり、どこが連絡所になるのかと思っていたら、団地のどまん中であつた団地会館の2

階の一室という事で、4月から翌年3月迄、ここで業務を行ったのですが、私たちが苦労したというより、地域の皆さんに不自由をかけたのでは——と思つて居ります。

平成3年3月に、連絡所、地区会館、児童会館の総合会館が完成、大変居心地の良い環境の中で仕事をさせていただきます。ありがとうございました。

司 会 土屋さんは初代所長という事で、本来の連絡所業務のほかに、町連の組織づくりなどについても役員の方々と苦労を共にし、時には泊まりこんで——という事もあつたと聞いています。

当時の問題苦労というのを大きく分けると、先ず清田町連から分離、新町連をつくるための苦労と、（1町連、1連絡所）の市の方針を充たすための会館づくりの2つだつたと思いますが、北垣さんは当初から副会長をやつてこられた方ですから、創立前後の問題については一番

精通していると思います。

北垣 そうですね。今の町連ができたのは平成2年4月1



日ですが、清田町連から独立する話は昭和63年頃からでていたのです。

というのも、清田団地の地理的な条件に加えて、清田町連が50有余の町内会で組織

されている事から、何をするにしても意見の集約がむずかしい。例えば丁度その頃、舟券売場の問題がおきて仲々意見がまとまらない。そんな事があって、分離・独立の必要性を痛感して、当時の14町内会が結束して分町準備委員会を結成、各方面と協議を重ね、独立にこぎつけた訳です。

清田中央という名称については、特に清田地区の人から、「中央」という名前はやめてほしいという要請もあったのですが、これは絶対に譲れないと主張、最終的には平成2年の12月に確定しました。

司会 本家、分家の関係で、清田から分家するのが清田中央というのをおかしいと言われたとか――

雨宮 その件では随分もめたんです。ある私たちの地区の人が、「清田南地区」でいいと承認、準備委員会に報告したもんだから、さあ大変、冗談でない、誰がそんな名前をつけたんだ、清田中央という名称は絶対譲れないという事ですごくもめたんですね。

## 1町連：1連絡所

金子 設立当時の思い出なんですが、清田からの分町にあわせて連絡所が開設になった。団地会館の2階にね。これから今の総合会館が出来る迄、私に会計をやれという事で、本当に何もわからないで手探りで、夢中になってやっただけ、それだけに会館が完成した時の喜びは一生忘れないでしょう。

司会 いろんな人から話を聞くんですけど、とにかく当時の役員の人たちは、すごい情熱をもってやっていたと思います。その一人に高台の咲間さん（当時町内会長）今日の会議に出席予定だったが、突然盲腸で入院、欠席）という方がいるのですが、この人や亡くなった守屋さんのお話では、とにかく、この地区に連絡所がほしい。そのためには「1町連―1連絡所」の市の方針だから町連をつくらなければ連絡所は出来ない。どっちが目的かわからないが、とにかく連絡所設置のため、清田地区から分かれてこの地区に連合町内会を作ろう、という事でした。



雨宮 当時の豊平区の高橋市民部長の前の部長が、簡単に連絡所、良いですよという調子で、我々もすっかり当てにしていたんですが、高橋部長になって、会館Ⅱ事務所Ⅱが出来ないうちにはダメという事になった。守屋さんたちは、とんでもない、前の市民部長との約束なんだと強引に粘り、会館完成1年前に連絡所を設置させたんです。

が逆にこの事が会館づくりを早めた事にもなったと思います。

司会 亡くなった中内さんが、市民部長と大喧嘩して、席を立ったというのは有名な話ですよ。

雨宮 その時の市民部長さんは、すぐ顔色を変えて、赤くなったり青くなったり、今思うと本当に申し訳ないです。

## 町連⇨生まれ出ずる悩み

北垣 平成元年から町連結成に動き出して、私1月から記録していますが、1月～4月は夫々の総会があるので間をおいて、5月から12月まで、毎月1～2回、びっしり準備委員会、対外接渉と走り廻り、12月6日に清田町連との話し合いがあったところで、準備委員会を創立準備委員会に切替えまして、12月25日、総会できめるべき骨子と役員を選考委員をきめ（委員長桐生氏）、さらに28日役員選考委員の経過報告を聞いて、それではと会長に桐生氏（当初守屋さんを予定⇨固辞）副会長に私と、中内、杉本両氏を内定、会則、予算、事業計画案をつくり、数回の創立準備委員会を経て、翌2年3月25日に創立総会を開催、原案通り会則、事業計画、予算案を承認、役員を選出して、ここに清田中央地区町連が誕生したのです。

只、会則については、当初清田町連の会則をそのままもってきたのですが、地域ごとの特性もあり、いろんな事で検討を加えて一部を手直して3月21日漸く原案が出来あがったという経緯があります。

司会 会則については、多数の手直しをしたものの、清田町連の会則をそのままもってきたため、部長委嘱の段階

できしみがありませんね。つまり会則では町内会長全員が理事で、この理事の中から会長以下各専門部長を選出して（但し、女性部長、交通安全対策部長、体育部長は除く）理事会を構成、更にこの理事に、女性、交通、体育の3部長を加えて役員会を構成する事になっていきます。そして理事会は「会長が必要と認めた時、部長を理事会に出席させ、意見を求めることが出来る」となっていて、同じ役員でありながら、理事（町内会長）と、町内会長でない部長との間に差別があるという事で部長就任の要請を拒否するという一幕がありましたよね。

北垣 町連は単町の集合体で、清田の場合50数人の町内会長が理事会を構成して、これに会長でない専門部長が数人参加して役員会を構成してうまくいっていた。清田中央の場合、人数の比率からいって必ずしもこの形が良いとは言えないが、とりあえず今年はこれでいって、来年は正しようとして提案したが受けいれられず、当初予定していた部長を断念、別の人にお願ひした訳です。



司会 まあ、そんな事があつたりして少しもたついたのですが、全体としては、熱心な運動がみられて連絡所が出来た。町連も独立した。間もなく新しい複合会館も出来るという事で、喜びの中で創立総会が開催されました。

司会 こんな風にして豊平区では最小の、10番目の連合町



土

内会が誕生したのですが、この年の豊平区の少年少女球技大会で少年野球と少女ソフトボールが優勝、優勝旗を持って来た。これで町連も意気が上り、清田中央は粒は小さいがピリリと辛いよ、なんて言っていたんです。

### 最新・最小の町連チーム

田中央はすごかった。

少年野球、

少女ソフトと

か、成人野球、

壮年野球、婦

人ソフト等、

すばらしい活

躍で、私すっ

かり惚れこん

でしまった。

こんな事言

うのおかしい

んですが、う

ちの家内が「お父さん、連絡所長になってから清田のこ

とを、うち、うちと言ってるよ」というから、私清田中

央がとても好きだし愛しているからと言ってきました

し、区役所に行っても同じ事を言って、実際そんなつも

りで本当に気持ち良く仕事が出来ました。

亡くなった桐生さんや中内さん、北垣さんと杉本さん

★高台シキズ(少女ソフト)  
★緑町あすなろ(少年野球)

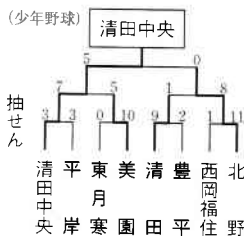
晴天に恵まれて8月19日、第18回豊平区少年少女球技大会が月寒公園で行なわれ当町連代表の少年野球と少女ソフトボールが見事にダブル優勝しました。



初めての優勝旗を手に大喜び



二度目の栄冠…でも感激は新た



雨

はあまり飲みませんが、私も好きな方ですから下の会館で飲みながら、これからどうするんだという様なことを話しこんで、もう遅いから止めようとしたら午前2時だった。そんなことが何回もありました。

雨

宮 よく体が続いたよね。

北

垣 初年度だから、予算面でもなかなか苦勞しました。

雨

宮 花ランドの時、所長1回倒れましたもね。ここでお

休みをいただいた。

司

会 たしかに他の町連の役員は、自営だとか、地主だとか、そういう人が圧倒的に多い。然しここはサラリーマ

ンが主流で、自分の仕事をしながらいろんな事をやって

きたんですね。そんな話を聞くと、如何にその頃の人が

町連創立に情熱を燃やしたのか、良くわかります。だから

清田中央町連の基礎がしっかりと出来たんだと思います。

次いで会館の問題に入りましょう。

次いで会館の問題に入りましょう。

## 苦勞した団地会館の処分

司

会 今まで使っていた団地会館が古くて、限界にきてい

る事は周知の事実で、葬儀場がないと大変だ、不便だ

という実感のもとで、会館建設の寄付はスムーズにいった

のではないでしょうか。

雨

宮 町内会関係は確かにその通りでしたが、商店街など、

今日高台の咲間さんが見えてませんが随分苦勞したと思

います。

私も亡くなった中内さんと一緒に廻ったのですが、特

にスナックへ行くと、3000円のお願いにそれ以上の投資（飲み代）をしたり、本当に皆さん一生懸命でした。

又、東連絡協議会からも協力をいただいたり、各戸の負担金についても積極的な御協力で予定以上のお金が集まり、後日お返しするという状態でした。

金子 その点、私会計をやってしまして、会計を引き受け



た時は、まだ1世帯あたりナンボにするか、1万円から7000円ぐらいで論議されていたんですが、最終的には、全体的に入ってくる金、寄附の予想がたてられる金額になってお願いする事になったんだね。然し、これも決算で1戸当たり200円が残り後で各町10会に払い戻しをしたんだね。

北垣 団地会館の処分の問題では、随分苦労されているなあと思いました。

金子 そう、一番苦労したのが団地会館の処分なんですけど、何故かというところ、この会館の名義（地権者）は、20年位前の団地町内会役員16〜17人になっていて、処分についてはこの人たちの了解を得なければならぬ。

20年も経っているのですその人たちもバラバラになっており、又本人が死んで子供の代になっていたり。中には自分の親が地権者の一人で、それを売却するなら分け前をもらいたいと駄々をこね、裁判沙汰にはならなかった

けどそんな話が出たり、いろいろの事があつたけど、会館運営委員会も解散、亡くなった北沢さんの活躍で、2500万円で売れた訳です。これは会館建設資金の50%に当たります。

雨宮 地権者が沢山いて、すんなりハンを押す人もいるが名前だけなのに、自分の財産と勘違いする人もいて――

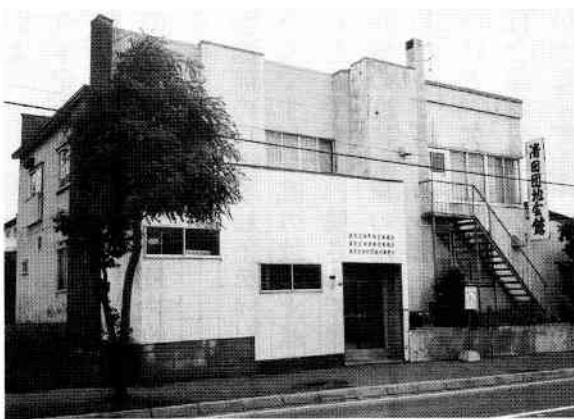
北垣 どうしてそんなに沢山いるの。

雨宮 当時、会館運営委員会というのがあつて、この初代の委員の皆さんが登記上の名義人になったのです。

土屋 普通だったら町内会で登記して町内会名義に出来るんだけど、当時は全部名義は個人だったんです。

金子 名義になっていてる人が別の土地に行つて亡くなり子供の時代になっているもんだから子供が3人いると3人の了解が必要になる訳です。

司会 昭和51年の役員会で、寄贈者の北沢さんから（当時町内会長）こういう形で登記したいと提案され、了承されて、この様な形になったんです。



昭和51年拓住建設（北澤治社長）から正式に寄贈された団地会館

雨宮 平成3年4月に行われた「解散式」には、そういった人たちに來ていただき感謝状を贈呈しています。

## 総合会館◎、問題は駐車場

土屋 新しい会館が出來て一番感心したのは、ホールが広いという事です。

雨宮 役所の考えは、今のA、Bホール程度でCホールはいらぬというもので、「何でこんなに必要なんだ」「葬式にはこの位絶対必要だ」と激しくやりとりあつたものです。

司会 この広さがあるお陰で、葬式だけでなくいろいろの事がやれますよ。

雨宮 イス席で200、座布団だと300という計算です。

司会 200のイス席だけど、あいてる後や横に立つたりにして350人の葬儀が出來ましたよ。

土屋 備品の事なだけで、初め役所の予算は200万だったのが、削られて150万になり、何を買うという段階でも連絡所の備品が優先になつてしまふ。

そこで金子さんにこれいるんだけど、あれいるんだけど言つてはお金を出してもらい、食器から冷蔵庫から何でも揃えてもらいました。

北垣 設備が整っているから皆さんが利用しやすい。整つていないと利用しない。悪循環を生みますよ。

金子 最終的には備品類などで820万円かかつたし、所長が言われる様に、必要なもの大体揃つたと思うよ。

北垣 今考えてみると裏の出口さ、本当は出棺時に利用で

きればねえー。惜しいよ。

雨宮 本当は出棺に使う予定だったんだけど、最初の葬儀の時やつたんだけどね……天井は低いし、入口が鍵形になつてゐるし、出口の道路幅は狭いし、最終的には花輪だけはここからという事になつたんです。

土屋 別な話ですが、会館前のロードヒーティング、実は私4年の3月退任したんですが、私の置き土産という気持ちで強力をお願いしたんです。お陰さんで翌年完成しましたが、それ迄は葬儀の度に駐車のための除雪を一回、これが大変でしたので何とかと思ひまして……。

金子 会館は言う事ないけど、欠点は駐車場の事だね。

雨宮 駐車場については会館建設の時から課題だったんだが買収が思うようにいかなくて……。

司会 大体予定の時間が参りました。当初予定していた「町連組織」「会館建設」の問題について、次世代に伝えたという思いをこめての座談会でしたが……。

本日、お忙しいところ本当に有難うございました。

このあと座談会では、駐車場の問題、禁煙の問題、更には清田通り開通の問題などが話しあわれましたが、誌面の関係で割愛させて頂きました。貴重な御意見を述べられた出席者の皆様に心からお詫びを申し上げます。

尚、この座談会は2部構成の中のPART1「生まれ出づる悩み」の部として収録したものであります。

(文責 加賀谷)



平成2年3月25日の町連設立総会

# 10年の歩み…次世代に

清田地区町内会連合会（55町内会）からの分離、分町は、年々すすむ開発、それに伴う人口の増加に併せて、地理的条件による利便性の問題も加わり、63年頃から話題になっていたが、平成に入って本格化、当時の南連絡協議会の役員の方々によって熱心にすすめられ、その結果市の連絡所設置問題とからみあって、平成2年、ようやく実現の運びになったのです。

平成2年3月25日、清田町連や札幌市とのすべての話し合いが終わり、最後までもめていた名称も「清田中央」と

なつて設立総会を開き、ここに豊平区10番目の町連が誕生したのです。

以来10年、歴代役員の新主に燃える努力と住民の協力で、小粒ながらも結束した力を發揮、清田中央町連ここにありの存在感を示し乍ら運営を続け、平成11年、町連創立以来強力なリーダーシップで町連を引っばつてきた桐生会長、中内前副会長を相次いで失つたが、緊急臨時総会で新しい執行体制を確立、現在に至りました。

(平成2年)

- 3月25日 清田中央地区町内会連合会(町連) 設立総会
- 4月2日 清田中央連絡所開所式(仮事務所・団地会館2F)  
(初代連絡所長 土屋氏)
- 4月5日 清雲橋開通式
- 6月12日 第1回区長懇談会
- 6月14日 あしりべつ川清掃(130人)
- 8月19日 豊平区少年少女球技大会
- 9月2日 少年野球 優勝(緑町あすなろ)
- 9月15日 少女ソフトボール 優勝(高台ミッキーズ)
- 南連絡協議会(5町内) 合同運動会
- 第1回町連敬老会



町連あげてのあしりべつ川清掃



平成2年6月清雲橋開通式



平成2年6月第1回区長懇談会

(平成3年)

10月30日

町連だより1号発行

2月27日

清田中央総合会館(地区会館、連絡所、児童会館)完成

3月6日

清田中央新連絡所開所式

3月12日

児童会館体育室開所

3月17日

地区会館、連絡所落成記念祝賀会

3月28日

交通少年団誕生、結成式

4月28日

団地会館お別れ解散式

5月26日

第2回町連定期総会

6月16日

豊平区花ランド植花(3号線)

6月23日

あしりべつ川清掃

7月24日

区長懇談会

7月14日

豊平区少年野球大会 優勝

8月18日

〃 壮年野球大会 優勝

9月1日

〃 婦人ソフトボール大会 優勝

9月15日

町連敬老会

10月10日

体育の日(大縄とび・つな引き大会)

10月13日

防火イベント(緑小学校グラウンド)

11月10日

町連だより2号発行

(平成4年)

4月7日

連絡所々長歓送迎会

5月10日

(2代所長、遠田啓治郎氏着任)

5月26日

第3回町連定期総会

6月14日

区長懇談会

6月14日

豊平区花ランド植花

平成3年2月総合会館完成





南連協後援の清田団地商店街夏まつり (平成5年)



平成3年3月交通少年団誕生

(平成6年)

- 6月19日 あしりべつ川清掃
- 6月12日 豊平区花ランド植花
- 5月27日 区長懇談会
- 5月22日 第5回町連定期総会

- 11月15日 町連だより4号発行
- 10月10日 町連「歩く運動」
- 9月20日 新区素案説明会
- 9月15日 町連敬老会

- 8月13・14日 東連協合同盆踊り大会
- 7月30・31日 商店街、南連協夏まつり
- 7月 玉本会館管理人休職(代理雨宮氏)
- 6月13日 豊平区花ランド植花

(平成5年)

- 5月16日 第4回町連定期総会
- 5月24日 区長懇談会
- 11月10日 町連だより3号発行
- 10月10日 体育の日(歩く運動)
- 9月15日 町連敬老会

- 8月23日 豊平区少年少女球技大会
- 8月14・15日 東連協合同盆踊り大会
- 8月1日 第3回清雲橋まつり(南連協)
- 6月27日 あしりべつ川清掃

第3回から南連協主催で盛大になった清雲橋まつり





9月15日の町連の敬老会（平成2年～）



豊平区花ランドの環…3号線の植花（平成3年～）

- |  |   |
|--|---|
| <p>8月3日 第7回清雲橋まつり</p> <p>8月2・3日 第9回商店街・南連協夏まつり</p> <p>7月14日 第3回町連体育まつり</p> <p>5月23日 区長懇談会</p> <p>5月10日 第7回町連定期総会</p> <p>(平成8年)</p> <p>11月10日 町連だより6号発行</p> <p>10月10日 町連「歩く運動」</p> <p>9月15日 町連敬老会</p> <p>8月13・14日 東連協合同盆踊り大会</p> <p>8月5日 第8回商店街・南連協夏まつり</p> | <p>8月12日 第7回商店街・南連協夏まつり</p> <p>8月13・14日 東連協合同盆踊り大会</p> <p>9月15日 町連敬老会</p> <p>10月10日 町連「歩く運動」</p> <p>11月20日 町連だより5号発行</p> <p>(平成7年)</p> <p>5月21日 第6回町連定期総会</p> <p>6月11日 豊平区花ランド植花</p> <p>6月12日 区長懇談会</p> <p>6月19日 連絡所々長歓送迎会</p> <p>(第3代所長 石川豊治氏着任)</p> |
|--|---|

昭和57年から始められた交通安全  
パレード（現在は南小、緑小合同）



10月10日体育の日の歩く運動（平成4年～）





平成10年10月清田パークゴルフ場完成・記念大会



平成10年清田がよさこいソーラン会場に指定される

(平成10年)

- 7月25日 第9回清雲橋まつり
- 6月6・7日 よさこいソーラン(清田会場)
- 6月3日 区長懇談会
- 5月17日 第9回町連定期総会
- 12月15日 町連だより8号発行
- 11月9日 清田区開設祝賀会
- 11月4日 清田区誕生、開所式
- 10月10日 町連「歩く運動」
- 9月15日 町連敬老会
- 8月25日 児童・生徒事故防止合同対策協議会結成(10団体)
- 8月13・14日 東連協合同盆踊り大会
- 7月24・25日 第10回南連協・商店街夏まつり
- 7月24日 第8回清雲橋まつり
- 7月13日 第4回町連体育まつり
- 6月8日 豊平区花ランド植花
- 5月30日 区長懇談会
- 5月18日 第8回町連定期総会
- 5月18日 (第4代所長 岡村龍一氏着任)
- 4月12日 連絡所々長歓送迎会

(平成9年)

- 8月13・14日 東連協合同盆踊り大会
- 9月15日 町連敬老会
- 10月10日 町連「歩く運動」
- 12月15日 町連だより7号発行



平成9年8月 児童・生徒事故防止合同対策協議会結成(10団体)

平成10年 注意喚起のキャン設置(16ヶ所)(左写真)

平成11年 こども110番の家設置(165軒)(右写真)







平成10・11年子供会合同餅つき大会



平成11年4月清田老人福祉センター開所

(平成11年)

- |          |                          |          |                       |
|----------|--------------------------|----------|-----------------------|
| 12月13日   | 町連だより11号発行               | 8月13・14日 | 第11回南連協・商店街夏まつり       |
| 12月11日   | 清田中央地区子供会連絡会合同餅つき大会      | 8月27日    | 東連協合同盆踊り大会            |
| 11月12日   | 町連前副会長 中内春松氏死去           | 9月15日    | 区民まつり                 |
| 10月10日   | 町連「歩く運動」                 | 10月3日    | 町連敬老会                 |
| 9月15日    | 町連敬老会                    | 10月10日   | 清田パークゴルフ場完成、オープン記念大会  |
| 9月4日     | (新会長に杉本勝昭氏を選出)<br>町連臨時総会 | 12月13日   | 町連「歩く運動」<br>町連だより9号発行 |
| 8月16・17日 | 東連協合同盆踊り大会               | 4月23日    | 清田老人福祉センター開所、受付開始     |
| 8月15日    | 町連だより10号発行               | 5月16日    | 第10回町連定期総会            |
| 7月24日    | 南連協・商店街夏まつり              | 6月21日    | 区長懇談会                 |
| 7月19日    | 子ども110番の家開設、プレート交付説明会    | 7月14日    | 町連会長、桐生重春氏死去          |

追記 平成12年

3月26日	しんえい西自治会・三役打合せ
5月7日	第12回町連定期総会
5月25日	区長懇談会
6月3日	少年消防クラブ結成式
7月16日	町連創立10周年記念式典祝賀会